

LL L \_\_\_\_\_  
LLLLLL ■ L ■■■■■■ L ■■■■ L ■■■■■■ L 産学連携学会メールニュース  
LLLLLL ■ L ■ LLLLLLLLL L ■ L ■ L L ■ L  
L ■ L ■ ■ L ■■■■■■ L L ■ L L ■■■■■■ L J-SIP Mail  
L ■ L ■ L L L L L ■ L L L L ■ L L L L L \_\_\_\_\_  
L ■■■■■■ L ■■■■■■ L ■■■■ L ■ L L L L L 発行：産学連携学会（編集 WG）  
LL 第 901 号 <2018.4.5>

当メールニュースではイベントのお知らせや公募情報等、  
産学連携に関する情報をお流しいたします。  
会員の皆様への情報の配信をご希望の方は、[news@j-sip.org](mailto:news@j-sip.org)  
あるいは産学連携学会事務局（[j-sangaku@j-sip.org](mailto:j-sangaku@j-sip.org)） までお寄せください。  
バックナンバー：[http://j-sip.org/mail\\_news.htm](http://j-sip.org/mail_news.htm)

[[[[ ヘッドライン ]]]]

徳島大学研究支援・産官学連携センター 特任助教の公募のご案内

徳島大学研究支援・産官学連携センターでは、コーディネーターとして研  
究成果の実用化・事業化を積極的に推進していただける熱意ある教員  
(特任助教) を募集しています。  
大学の研究成果の実用化・事業化に関心のある方の積極的な応募をお待ち  
しています。

[従事する業務]

徳島大学の研究力等の様々な資源を社会に還元し、同時に収益を得るため  
の産官学連携活動全般。特に、下記の業務を重点的に担当。

- (1)産業院教員への伴走支援業務
- (2)実用化・事業化の可能性のある研究シーズの発掘・育成業務
- (3)知的財産の利活用および特許管理・運用
- (4)大学発ベンチャーの支援・育成
- (5)その他、研究成果の事業化支援業務

※産業院とは、世界の問題を地域から解決することを実現するために、  
教育・研究の成果を迅速に事業化・産業化し事業を実施する新規組織  
をいう。

[募集人員]

特任助教 2名

[着任時期]

2018年7月1日（以降のできるだけ早い時期）

[応募資格]

下記に該当する方

- (1) 修士以上の学位を有する方。できれば博士の学位を有する方が望ましい。
- (2) 理工学分野又はライフサイエンス分野のいずれかの研究分野の知見を有する方
- (3) 業務に対してチャレンジ精神旺盛な方
- (4) 学内（研究者等）、学外（企業、ベンチャーファンド、技術移転機関（TLO）等）関係者との調整を円滑に行うことができるコミュニケーション能力を有する方
- (5) 2に掲げる業務を推進するための基礎的な知識、能力及び経験を有する方

[募集期限]

2018年05月08日17時必着

[問い合わせ先]

（公募内容に関すること）

徳島大学研究・社会連携部産学連携・研究推進課課長

E-mail : kenkyukachou@tokushima-u.ac.jp

Tel : 088-656-7312 Fax : 088-656-9864

（給与等に関すること）

徳島大学総務部人事課人事係

E-mail : koubo@tokushima-u.ac.jp

Tel : 088-656-8601 Fax : 088-656-7019

詳細はこちら (PDF ファイルにリンクしています)

[http://www.tokushima-u.ac.jp/\\_files/00338424/300508kobo.pdf](http://www.tokushima-u.ac.jp/_files/00338424/300508kobo.pdf)

徳島大学ホームページ

<http://www.tokushima-u.ac.jp/about/adoption/>

以上